

問1	日本の国会において、衆議院の議決が参議院の議決よりも優先される「衆議院の優越」が認められている主な理由として、最も適切なものはどれですか。（2016年 香川県公立入試 類似）			
	1. 衆議院は内閣総理大臣を指名する権限を持っており、行政運営を円滑に進めるために強い権限が必要だから。	2. 衆議院は参議院に比べて議員定数が多く、国民一人一人の声をより細かく拾い上げることができるから。	3. 衆議院は参議院に比べて任期が短く、途中で解散もあるため、その時々国民の意思をより密接に反映できるから。	4. 衆議院は参議院よりも先に予算案の審議を行うことが憲法で定められており、国の予算を迅速に決定するため。
問2	日本国憲法が定める最高裁判所の裁判官の国民審査について、この制度の仕組みと実施される時期の組み合わせとして正しいものはどれですか。（2024年 埼玉県公立入試 類似）			
	1. 国民が裁判官を罷免するかどうかを直接判断する制度であり、衆議院議員総選挙の際に行われる。	2. 国民が新しい裁判官を推薦する制度であり、4年に1度の地方統一選挙の際に行われる。	3. 内閣が任命した裁判官を国会が承認する制度であり、参議院議員通常選挙の際に行われる。	4. 裁判官の判決内容が憲法に違反していないかを審査する制度であり、内閣総理大臣の指名時と同じタイミングで行われる。
問3	最高裁判所に関する仕組みや国民との関わりを説明した文として、適切なものはどれですか。（2023年 大阪府公立入試 類似）			
	1. 最高裁判所は、下級裁判所から送られた裁判記録を審査する機関であるため、国民が直接その裁判官をチェックする制度は存在しない。	2. 司法権の帰属先を明確にするため、最高裁判所の裁判官は国会議員の中から国民の投票によって直接選出される。	3. 国民審査は、最高裁判所と下級裁判所のすべての裁判官を対象として、10年ごとに行われる。	4. 最高裁判所の裁判官は、衆議院議員総選挙の際に行われる国民審査によって、罷免すべきかどうかの判断を受ける。
問4	日本とアメリカの政治制度における、立法府と行政府の関係性について述べた記述として、適切なものはどれですか。（2021年 熊本県公立入試 類似）			
	1. アメリカでは、大統領が議会を解散する権利を行使することで、立法府の暴走を防ぐ仕組みが取られている。	2. 日本では、衆議院で内閣不信任の決議ができるなど、内閣が国会に対して連帯して責任を負う仕組みになっている。	3. アメリカでは、議会在大統領に対する不信任決議を行うことで、いつでも大統領を解任できる仕組みになっている。	4. 日本では、三権分立を徹底するため、内閣総理大臣が国会議員を兼ねることは禁止されている。
問5	刑事裁判の法廷内では、中央の裁判官席から見て左右に向かい合う形で、訴える側と守る側の席が配置されています。被告人が罪を犯したことを主張し、刑罰を求める役割を持つ検察官に対し、被告人の人権を守る立場から対等な立場で主張を行う人物を何といいますか。（2025年 群馬県公立入試 類似）			
	1. 裁判員	2. 弁護士	3. 司法書士	4. 裁判所書記官
問6	三権分立における各機関の相互関係について説明した資料において、内閣から裁判所に対して行われる働きかけとして示される、内閣の重要な権限はどれですか。（2019年 茨城県公立入試 類似）			
	1. 法律が憲法に違反していないかを判断する違憲審査権の行使	2. 裁判官としてふさわしくない人物を辞めさせるための弾劾裁判所の設置	3. 最高裁判所長官の指名と、その他の裁判官の任命	4. 衆議院において内閣への不信任が決議された際に行う衆議院の解散
問7	日本の国会において、衆議院で可決し参議院でこれと異なる議決となった法律案について、衆議院の優越に基づき、再度衆議院で可決することで法律を成立させるための要件として正しいものを選びなさい。（2024年 岐阜県公立入試 類似）			
	1. 衆議院の出席議員の過半数の賛成で再び可決すること	2. 衆議院の総議員の3分の2以上の多数で再び可決すること	3. 衆議院の出席議員の3分の2以上の多数で再び可決すること	4. 両院協議会を開き、出席した委員の3分の2以上の合意を得ること
問8	日本の司法制度における「最高裁判所裁判官国民審査」の仕組みについて正しく述べたものはどれですか。なお、投票の際は「やめさせた方がよいと思う裁判官の氏名の上の欄に×を書き、やめさせなくてよいと思う裁判官には何も書かない」という方法がとられます。（2021年 千葉県公立入試 類似）			
	1. 地方自治における住民投票の一種であり、その地域を担当する裁判官の適性を判断するために行われる。	2. 参議院議員通常選挙の際に実施され、国民の代表として裁判官を新たに指名するために行われる。	3. 憲法改正の国民投票と同時に実施され、最高裁判所が示した憲法判断の妥当性を国民が審査する。	4. 衆議院議員総選挙の際に実施され、投票者の過半数が罷免を可とした裁判官は辞めさせられる。
問9	国会議員に認められている「免責特権」について、この制度が設けられている目的として最も適切な説明はどれですか。（2022年 埼玉県公立入試 類似）			
	1. 裁判官が不当な判決を下した場合に、議員がその裁判官を辞めさせることができるようにするため	2. 議員が後で訴えられることを恐れずに、議院内で自由かつ十分に議論や批判を行えるようにするため	3. 議員が犯罪を犯した場合でも、警察の捜査が国会の審議を妨げないようにするため	4. 内閣が不当に国会を解散させ、議員の地位を奪うことを防ぐため
問10	日本国憲法第76条において、「すべて司法権は、（ ）及び法律の定めるところにより設置する下級裁判所に属する」と規定されています。（ ）にあてはまる適切な語句はどれですか。（2018年 愛知県公立入試 類似）			
	1. 内閣法制局	2. 法務省	3. 検察庁	4. 最高裁判所
問11	日本の議院内閣制における、衆議院による内閣不信任決議とその後の手続きに関する説明として、正しいものはどれですか。（2021年 大阪府公立入試 類似）			
	1. 参議院において内閣不信任決議が可決された場合に限り、内閣は衆議院を解散する権利を得る。	2. 衆議院で内閣不信任決議が可決された場合、内閣は10日以内に衆議院を解散するか、総辞職しなければならない。	3. 衆議院で内閣不信任決議が可決された場合、内閣総理大臣は直ちに参議院を解散し、総選挙を行わなければならない。	4. 衆議院で内閣不信任決議が可決されても、内閣は解散権を行使しなければ任期満了までその地位に留まることができる。
問12	刑事裁判が開始されるまでの流れと、裁判に関わる各機関の役割を説明した文として、最も適切なものはどれですか。（2018年 愛知県公立入試 類似）			
	1. 弁護士が被疑者の代わりに裁判所へ訴えを提起することで裁判が始まり、検察官は被告人を弁護する役割を担う。	2. 警察官が捜査や取り調べを行った段階で、裁判所に処罰を求める起訴の手続きを行い、裁判官が有罪か無罪かを判断する。	3. 裁判所が警察に対して直接捜査の指示を出し、十分な証拠が集まったと判断した裁判官が、起訴の手続きを代行する。	4. 検察官が捜査結果に基づき、裁判所に対して処罰を求める起訴を行うことで裁判が始まり、被疑者は被告人の立場となる。

答え合わせ・解説

問1	答え 3 衆議院は参議院に比べて任期が短く、途中で解散もあるため、その時々国民の意思をより密接に反映できるから。	衆議院の任期は4年（参議院は6年）と短く、さらに任期の途中での解散があるため、参議院よりも選挙が行われる頻度が高くなります。これにより、最新の国民の意思が議席に反映されやすくなるという特徴があります。この「国民の意思との結びつきの強さ」が、両議院の意見が一致しない場合に衆議院の決定を優先させる民主的な根拠となっています。議員数や先議権などの違いも存在しますが、優越が認められる根本的な理由は、国民の意思のタイムリーな反映にあります。
問2	答え 1 国民が裁判官を罷免するかどうかを直接判断する制度であり、衆議院議員総選挙の際に行われる。	最高裁判所の裁判官は内閣によって任命されますが、主権者である国民がその任命が適切であったかを事後的にチェックします。具体的には、衆議院議員総選挙の投票の際に、辞めさせたい（罷免したい）裁判官の氏名の上の欄に×印を記入し、有効票の過半数が罷免に賛成した場合、その裁判官は罷免されます。これは、日本の政治体制である間接民主制（代表民主制）を補完する、直接民主制的な側面を持つ重要な制度です。
問3	答え 4 最高裁判所の裁判官は、衆議院議員総選挙の際に行われる国民審査によって、罷免すべきかどうかの判断を受ける。	司法の独立を保ちつつ、主権者である国民が裁判官をチェックする仕組みとして「国民審査」が設けられています。これは最高裁判所の裁判官を対象としたもので、任命後初めての衆議院議員総選挙の際に行われ、その後は10年を経過した後の衆議院議員総選挙の際に行われます。下級裁判所の裁判官は国民審査の対象にはなりません。最高裁判所が司法権を独占しているわけではない一方で、憲法の番人としての役割を持つため、このような国民による直接的な民主的チェックが用意されています。
問4	答え 2 日本では、衆議院で内閣不信任の決議ができるなど、内閣が国会に対して連帯して責任を負う仕組みになっている。	日本の議院内閣制では、内閣が国会の信任を得て成立しているため、衆議院が不信任を決議した場合には内閣総辞職が衆議院の解散を選ばなければならず、内閣は国会に対して政治的責任を負います。一方、アメリカの大統領制では、大統領は国民から直接的な信任を受けているため、議会による不信任決議の制度はありません。また、大統領は議会の解散権を持たず、議会は大統領の任期中の解任（弾劾を除く）ができないなど、お互いの独立性が保たれている点が大きな違いです。
問5	答え 2 弁護士	刑事裁判は、検察官が起訴することで始まります。法廷では、国家権力を背景に有罪を立証しようとする検察官に対し、被告人が不当な不利益を被らないよう、法律の専門家である弁護人が守り手として配置されます。裁判官はこの両者の主張を公平に聞いた上で、証拠に基づき最終的な判決を下します。
問6	答え 3 最高裁判所長官の指名と、その他の裁判官の任命	内閣は裁判所に対し、最高裁判所長官の指名（天皇が任命）と、その他の裁判官の任命を行うことで、司法の構成に関与しています。これは、各機関が互いに抑制し合い、バランスを保つための仕組みの一つです。なお、違憲審査権は裁判所が持つ権限、衆議院の解散は内閣が国会に対して持つ権限、弾劾裁判所の設置は国会が裁判所に対して持つ権限です。
問7	答え 3 衆議院の出席議員の3分の2以上の多数で再び可決すること	法律案の議決において、衆議院と参議院で異なる判断がなされた場合、衆議院は出席議員の3分の2以上の多数で再議決を行うことで、参議院の否決を覆して法律を成立させることができます。これは、衆議院が参議院よりも任期が短く、解散があることで、より最新の民意を反映しているとみなされる「衆議院の優越」の一環です。予算や条約の承認とは異なり、法律案の場合は両院協議会の開催は任意である点も特徴です。
問8	答え 4 衆議院議員総選挙の際に実施され、投票者の過半数が罷免を可とした裁判官は辞めさせられる。	最高裁判所裁判官国民審査は、主権者である国民が最高裁判所の裁判官を直接チェックする制度で、憲法に定められた直接民主制的な要素を持っています。実施されるタイミングは、裁判官が任命されてから初めて行われる衆議院議員総選挙の際であり、その後は10年を経過した後の衆議院議員総選挙の際に再び審査を受けます。投票の結果、罷免（やめさせること）を可とする票が、罷免を可としない票（何も書かれていない票）を超えた場合に、その裁判官は罷免されます。
問9	答え 2 議員が後で訴えられることを恐れずに、議院内で自由かつ十分に議論や批判を行えるようにするため	もし議院内での発言が原因で、後に民事上や刑事上の責任を問われることになると、議員は政府への追及や大胆な意見表明をためらうようになってしまいます。国民の代表として最大限に議論を活発化させることが、民主主義の維持に不可欠であるという考えに基づいています。
問10	答え 4 最高裁判所	日本国憲法では三権分立の原則に基づき、司法権を行使する機関として、憲法に直接設置の根拠がある最高裁判所と、下級裁判所（高等・地方・家庭・簡易裁判所）を定めています。これにより、行政事件を専門に扱う行政裁判所などの特別裁判所の設置は禁止され、司法の独立が図られています。
問11	答え 2 衆議院で内閣不信任決議が可決された場合、内閣は10日以内に衆議院を解散するか、総辞職しなければならない。	議院内閣制は立法権と行政権の協調を前提としています。衆議院で内閣不信任決議が可決された（または信任決議が否決された）場合、内閣に対する国会の信任が失われたとみなされます。このため、内閣は衆議院を解散して国民に真意を問うか、あるいは連帯して責任を取り、総辞職して新しい内閣に道を譲る必要があります。
問12	答え 4 検察官が捜査結果に基づき、裁判所に対して処罰を求める起訴を行うことで裁判が始まり、被疑者は被告人の立場となる。	刑事裁判の仕組みでは、まず警察や検察が捜査を行って証拠を集めます。その後、検察官がその証拠を検討し、裁判で罪を問うべきだと判断した場合に「起訴」を行います。日本の制度では、裁判所や警察に起訴の権限はなく、検察官だけがこの役割を担う「起訴独占主義」がとられています。起訴によって初めて裁判が開かれ、裁判官、検察官、被告人、弁護人が出席する法廷での審理が行われることになります。